



平成 30 年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会

居宅介護支援事業所

大津みやび野ホーム居宅介護支援事業所

平成 30 年度 事業計画

目 標	介護保険・医療保険の制度改革を正しく理解し、個々の利用者に適したケアプラン作成が行えるよう、ケアマネジメントの質の向上を目指す。
理 由	前年度は新しいメンバーでのチーム結成となり、事業所内での統一したファイリング書式に力を入れ、取り組んできた。今年度は制度改革が行われる年でもあり、内容を深く理解しながら、次の段階であるプランニングの質を上げることに取り組んでいくため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 行政主催の集団指導、研修会には事業所の職員全員が積極的に参加し、得てきた情報を共有するため、研修報告の場を設ける。 2. 利用者及び家族が理解しやすいよう、説明力を身につけるため、ケアマネジメントの事例検討や発表を毎週実施している会議にて行う。 3. 自己研鑽による更なるスキルアップを目指すため、ケアマネジメントプロセスやケアプランにおける自らの課題や強みに気づけるよう振り返りを定期的実施する。

平成 30 年度 事業報告

事 業 報 告	<p>介護保険、医療保険の制度改革の年度であり、事業所全体にて、参考書の熟読、行政主催の研修に積極的に参加し動向の把握と正しい解釈がおこなえるよう取り組んだ。また、ケアプラン確認マニュアルを活用しプロセスに沿い、利用者の自立支援を意識したケアマネジメント業務がおこなえているか、振り返りをおこなうことで、プランニングの質の向上に取り組む事ができた。</p> <p>外部研修では、当事業所より1名、包括主催のケアマネジメント向上会議に事例提出をおこない、多職種協議での事例検討に参加することができた。</p>
事業運営総括	<p>平成 31 年 1 月に行政による監査指導を受けたことで、運営基準の周知、徹底がおこなえていることの再確認ができた。</p> <p>介護支援専門員実務研修として 4 名の実習受け入れをおこなったことで、在籍している介護支援専門員の行動変容の機会をもつことができた。</p> <p>実績については、安定した利用者数の確保が難しく伸び悩んでいる状況であり、来年度の課題となる。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 2.01》

平成31年3月31日 現在

	人数	割合
要支援 1	10	8%
要支援 2	7	5%
予防計	17	13%
要介護 1	55	42%
要介護 2	23	18%
要介護 3	20	16%
要介護 4	8	6%
要介護 5	7	5%
介護計	113	87%
合計	130	100%

新規契約者数

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	4	5	10	5	5	5	1	4	4	6	4	7	60

利用者数

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1・2	17	16	13	19	19	19	18	18	18	17	19	17	210
プラン数	109	109	115	119	119	115	117	117	119	122	115	113	1,389
合計	126	125	128	138	138	134	135	135	137	139	134	130	1,599

要介護認定調査数

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特養	6	6	3	2	7	1	0	6	8	3	4	1	47
合計	6	6	3	2	7	1	0	6	8	3	4	1	47

職員間の内部研修の実施状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
基本理念・接遇研修	法人理念・サービスの心得・接遇・コンプライアンスについて	介護支援専門員	39名	4月2日	施設長
健康診断総評	健康診断総評・生活習慣病	介護支援専門員	13名	7月26日	産業医
褥瘡研修	褥瘡の理解について	介護支援専門員	43名	8月1日～8月22日 (4回)	褥瘡委員会(看護師)

参加人数は併設事業所も含む。

職員の法人内部研修の実施状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
接遇研修	ビジネスマナー・マナーについて	介護支援専門員	6名	7/10. 7/11	(株) ニッソーネット
運転安全研修	車椅子リフトの取り扱いと緊急時の対処・安全講和	介護支援専門員	6名	8/21. 22. 9/5	大阪ガスオートサービス 吉田正信氏
身体拘束研修	身体拘束への取り組み	介護支援専門員	6名	11月16日	特養おかの花 (施設長・小椋屋武信氏)

職員の外研修の受講状況

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人員	日 付	期 間	場 所	研修結果の報告方法
平成30年度 第1回ケアマネジメント向上会議	多職種連携事例検討会	介護支援専門員	2名	6月20日	1日	姫路西保健センター	口頭・復命
姫路市地域包括部会	第13回ケアマネ包括部会	介護支援専門員	1名	6月20日	1日	姫路市医師会	口頭・復命
姫路在宅医療・介護連携研修会	事例検討会	介護支援専門員	1名	6月27日	1日	姫路市医師会	口頭・復命
平成30年度第1回広畑ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修	姫路市における「医療・介護の連携」の現状について	介護支援専門員	4名	7月23日	1日	姫路西保健センター	口頭・復命
平成30年度 近畿老人福祉施設協議会 奈良大会	地域社会への取り組み研究発表について	介護支援専門員	2名	7月26日	1日	奈良県100年会館	口頭・復命
第1回他事業所合同研修会	事例検討会	介護支援専門員	5名	7月30日	1日	レーベン居宅介護支援事業所	口頭・復命
平成30年度 姫路市集団指導	介護報酬・診療報酬改定について	介護支援専門員	1名	8月28日	1日	姫路文化センター	口頭・復命
兵庫県社会福祉協議会県民フォーラム	「支え合い社会」講演	介護支援専門員	1名	8月28日	1日	神戸芸術センター	口頭・復命
平成30年度 第2回ケアマネジメント向上会議	多職種連携事例検討会	介護支援専門員	3名	8月29日	1日	姫路市西保健センター	口頭・復命
平成30年度第2回広畑ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修	医療連携方法の情報収集	介護支援専門員	5名	9月12日	1日	姫路市西保健センター	口頭・復命
平成30年度 介護保険サービス事業者集団指導	法令遵守・指導監査について	介護支援専門員	1名	10月6日	1日	姫路文化センター	口頭・復命

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人員	日 付	期 間	場 所	研修結果の報告方法
平成30年度第3回ケアマネジメント向上会議	多職種連携事例検討会(事例提出)	介護支援専門員	4名	10月18日	1日	網干市民センター	口頭・復命
事例発表会視聴	高次脳機能障害について	介護支援専門員	2名	10月19日	1日	ケアパートナー広畑デイ	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	介護保険制度・地域包括ケアシステムの今後の展開	介護支援専門員	1名	10月23日	1日	神戸ファッションマート	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	介護保険制度・地域包括ケアシステムの今後の展開	介護支援専門員	1名	10月24日	1日	神戸ファッションマート	口頭・復命
平成30年度第1回主任ケアマネ講習会	低栄養について	介護支援専門員	1名	10月24日	1日	大津みやび野ホーム交流室	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	事例研究	介護支援専門員	1名	10月31日	1日	兵庫県社会福祉研究所	口頭・復命
兵庫県老人福祉事業協会 介護の日イベント	介護ロボット展示・体験について	介護支援専門員	2名	11月3日	1日	神戸ハーバーランド ホテルクラウンパレス神戸	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	事例研究	介護支援専門員	1名	11月5日	1日	兵庫県社会福祉研究所	口頭・復命
平成30年度第2回広畑ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修	介護と医療の連携 介護支援専門員の倫理	介護支援専門員	4名	11月14日	1日	姫路市西保健センター	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	事例研究	介護支援専門員	1名	11/26.27	2日	兵庫県社会福祉研究所	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	事例研究	介護支援専門員	1名	12/11.12	2日	兵庫県社会福祉センター	口頭・復命
平成30年度第4回ケアマネジメント向上会議	多職種連携事例検討会	介護支援専門員	2名	12月19日	1日	姫路市西保健センター	口頭・復命

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 員	日 付	期 間	場 所	研 修 結 果 の 報 告 方 法
兵庫県老人福祉事業協会 終末期ケア普及フォーラム	終末期における多職種連携について	介護支援専門員	1名	12月23日	1日	兵庫県民会館	口頭・復命
平成30年度第4回広畑ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修	定期巡回随時対応型訪問介護について	介護支援専門員	5名	1月23日	1日	大津みやび野ホーム交流 室	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	事例研究	介護支援専門員	1名	2月6日	2日	兵庫県社会福祉研究所	口頭・復命
介護支援専門員更新研修 専門課程Ⅱ	事例研究	介護支援専門員	1名	2月12日	2日	兵庫県社会福祉研究所	口頭・復命
平成30年度第5回ケアマネジメント向上会議	多職種連携事例検討会	介護支援専門員	3名	2月20日	1日	姫路市西保健センター	口頭・復命
姫路市病院機能強化会	地域の各病院の特徴について	介護支援専門員	2名	2月28日	1日	姫路文化センター	口頭・復命
第2回他事業所合同研修会	事例検討会	介護支援専門員	5名	3月8日	1日	大津みやびのホーム会議 室	口頭・復命
平成30年度 第2回主任ケアマネ講習会	防災について、災害に備えるための支援	介護支援専門員	2名	3月13日	1日	姫路市西保健センター	口頭・復命
京見の森クリニック・キックオフミーティング	IC（カナミッククラウド）について	介護支援専門員	1名	3月25日	1日	大津みやびのホーム会議 室	口頭・復命
主任介護支援専門員フォローアップ研修	主任介護支援専門員の地域での活動について	介護支援専門員	1名	3月31日	1日	兵庫県立のじぎく会館	口頭・復命

苦情対応

発生日	苦情内容	解決方法
平成 30 年 11 月 28 日	「F A X 誤送信について」 ケアマネジャーがデイサービスに F A X を送ったが、番号を誤り、個人宅に送信される。受信された個人宅より電話にて確認体制等についての申出がある。	①管理者が誤って送った個人宅に電話連絡を行い、番号の確認が不十分であったことを謝罪したことで理解していただけた。
平成 31 年 2 月 5 日	「支援内容への不信感について」 ケアマネジャーが紹介したショートステイを利用した際に転倒し圧迫骨折となる。その後もショートステイの事業所から明確な説明と謝罪がなかったことで、ご家族から紹介したケアマネジャーに対しての不信感も強くなったとの申出がある。	①ご家族の訴えを傾聴し、謝罪を行う。 ②ご家族より居宅介護支援事業所の変更の希望があったため、対応した。

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
平成 30 年 4 月	「書類記載ミスについて」 制度改正に伴い、重要事項説明書の新旧対照表の作成を行うが、加算項目の記載間違いに気づかず、利用者への交付をしてしまう。	①新旧対照表の作成及び確認を 1 人で行っていたため、契約内容に関わるものなど重要な書類に関しては複数名の職員で内容の確認を行うようにする。
平成 30 年 11 月 28 日	「F A X 誤送信について」 F A X 番号を誤ったケアマネジャーが事業所ではなく、関係のない個人宅に送信をしてしまう。	① F A X 番号の一覧表を作成していたが、その一覧表の番号に転記ミスがあったため、一覧表を使用するのは控え、名刺を活用して F A X 送信を行うこととする。
平成 31 年 3 月 5 日	「書類送信誤りにについて」 提供票発送時に、別事業所への提供票まで誤って一緒に郵送してしまう。	①封筒に提供票を入れる際、再度、提供票の内容全てを最終チェックする工程を追加する。